令和4年度 文京区予算案

主要事業等抜粋

令和4年1月

文京区

令和4年度 文京区予算案 主要事業等抜粋

(新:新規事業 ():レベルアップ事業 (継:継続事業)

1 子どもたちに輝く未来をつなぐ

| 1 | 私立認可保育所等におけるより質の高い保育の提供〜私立認可保育所等の運営支援〜(新) 1 |
|----|---|
| 2 | ベビーシッター等による子育て支援事業 🕡 |
| 3 | 育成室待機児童解消対策 🕑 ··································· |
| 25 | 文の京こどもまつり(追加経費) 🕡25 |
| 25 | 青少年健全育成会事業補助の拡充 ②25 |
| 2 | 健康で安心な生活基盤の整備 |
| 4 | PFS(成果連動型民間委託契約方式)を活用した認知症検診事業 🕡 4 |
| 5 | ポジティブ・シニアをつなぐ応援プロジェクト(心・技・体) 新 5 |
| 6 | ヤングケアラー支援に向けた連携推進事業 新 |
| 7 | 新型コロナウイルスワクチン接種 |
| 3 | 活力と魅力あふれるまちの創造 |
| 8 | 中小企業の企業力向上のための設備投資等支援 🕡 |
| 9 | 中小企業向け情報発信強化事業 新9 |
| 10 | 「リスキリング」による中小企業の人材強化支援 新10 |
| 11 | 文京ソコヂカラ商店街総合支援事業 🕡11 |
| 12 | 新型コロナウイルス感染症 経済対策 (A) ··································· |

| 13 | エシカル消費文京!動画コンテスト 新13 |
|--|--|
| 14 | 関口・目白台エリア魅力創出事業 新14 |
| 15 | 森鷗外没後 100 年記念事業 🕑15 |
| 16 | 国際交流フェスタ with 国内交流〜まるごとつながる都市交流〜 🕡16 |
| 25 | 文京シビックホール名誉館長就任イベント区民ご招待事業 新25 |
| 25 | ミューズネット来場者促進事業 新25 |
| 25 | スポーツ RE:スタート支援事業 新 ·······25 |
| 4 | 文化的で豊かな共生社会の実現 |
| 17 | ピア・アクティビスト育成事業 新17 |
| 18 | 小石川図書館改築に伴う竹早公園との一体的整備 🕡18 |
| | |
| 25 | 町会・自治会事業補助(事業再開支援・新規事業実施推進補助) ②25 |
| 25 5 | 町会・自治会事業補助(事業再開支援・新規事業実施推進補助) ② · · · · · · · · · · · · · · · · · · |
| | |
| 5 | 環境の保全と快適で安全なまちづくり |
| 5 19 | 環境の保全と快適で安全なまちづくり 脱炭素社会を目指す「クールアース文京都市ビジョン」実現への |
| 5 19 20 | 環境の保全と快適で安全なまちづくり 脱炭素社会を目指す「クールアース文京都市ビジョン」実現への 地域全体での取組による推進 新 |
| 5192021 | 環境の保全と快適で安全なまちづくり 脱炭素社会を目指す「クールアース文京都市ビジョン」実現への 地域全体での取組による推進 19 シビックセンターにおける再生可能エネルギー電力の導入 20 |
| 5192021 | 環境の保全と快適で安全なまちづくり 脱炭素社会を目指す「クールアース文京都市ビジョン」実現への 地域全体での取組による推進 新・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| 5 19 20 21 22 | 環境の保全と快適で安全なまちづくり 脱炭素社会を目指す「クールアース文京都市ビジョン」実現への 地域全体での取組による推進新 19 シビックセンターにおける再生可能エネルギー電力の導入 第 20 脱プラスチック製容器等購入費補助事業 第 21 家庭用生ごみ処理機等購入費補助事業 (22 「みんなの防災力」向上プロジェクト 第 23 |

25 地域活動・文化活動復興支援事業

| | 〔再掲〕町会・自治会事業補助(事業再開支援・新規事業実施推進補助) 🕡2 |
|----|---|
| | 〔再掲〕文京シビックホール名誉館長就任イベント区民ご招待事業 新2. |
| | 〔再掲〕ミューズネット来場者促進事業 新2! |
| | 〔再掲〕スポーツ RE:スタート支援事業 新 ·······2! |
| | 〔再掲〕文の京こどもまつり(追加経費) 🕡2! |
| | 〔再掲〕青少年健全育成会事業補助の拡充 ② ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| 26 | 施設整備 |
| | 誠之小学校改築 継20 |
| | 明化小学校等改築 繩20 |
| | 柳町小学校等改築 總20 |
| | 小学校の教室増設対策 🕑20 |
| | 旧区立特別養護老人ホームの大規模改修 郷 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| | 公園再整備事業 緞 |

| 1 | 事業名 | 私立認可保育所 より質の高い ~私立認可保育所 | 保育の提供 | 共 | 新型コロナ対応施策 | |
|---|-----|--|------------------|-----------------|-----------|--|
| 7 | 5算額 | 266,367千円 | 添付資料 | 無 | 重点施策 1 | |
| J | ′异识 | 200, 30711 | 亦竹貝 竹 | //// | 新規 | |
| 相 | 范 要 | 新型コロナウイルス感染症の影響等を鑑み、私立認可保育所等の運営を支援するため、保育士の人件費の一部を補助することを通して、保育所等の負担軽減につなげ、 充実した職員体制による、質の高い保育の実施を促進する。 | | | | |
| 国基準において最低限必要とされている職員数を上回る保育士を配置して、区独自の補助として、公定価格に上乗せして、加配職員分の人件費相等の1を補助する。 【補助対象施設】 私立認可保育所 全82施設地域型保育事業 全22事業者(小規模15、事業所内2、家庭的保育5)【人件費補助】 1月当たり保育士単価205,530円×加配人数×1月×補助率2分の1 | | | | の人件費相当分の2分 | | |
| 保育所等には、人件費を含めて運営費が支払われているが、それに加え特 徴 自の保育士の人件費に係る補助事業を行うことで、保育所等の運営を支援 充実した職員体制による保育の実施を促進する。 | | | | | | |
| 交 | か 果 | 保育士の加配を促進することで、保育現場の負担軽減につなげ、園児一人一人に合わせたきめ細やかな保育が行き届くことにより、より安全・安心な保育の実施が期待できる。 | | | | |
| その他 | | | | | | |
| 担 | 旦当課 | 子ども家庭部幼児保育 | 課 | 電話 | 5803-1823 | |

| 2 事業名 | ベビーシッター等に。 | よる子育て | 支援事業 | | |
|-------|--|-----------|----------|------------|--|
| 予算額 | 140,622千円 | 添付資料 | 無 | 重点施策 2 | |
| 概要 | 乳幼児を育てる家庭の負担軽減や孤立化等-防止のため、既存事業を統合し、0歳から6歳を対象とした「ベビーシッター利用料助成制度」を実施するとともに、家事や育児等を支援する「おうち家事・育児サポート事業」を新たに実施する。さらに、ひとり親家庭や多胎児家庭に対する支援事業を継続実施することで、各家庭がより良い | | | | |
| 内容 | 子育てを選択し、子どもたちが安心して成長できる環境を整備する。 | | | | |
| 特徴 | 本事業は、ベビーシッター等による保育サービス等の利用を、児童の年齢や家庭状 徴 況に応じて重層的に支援するものであり、保育認定や利用の事由を問わず幅広く利用 できるものとなっている。 | | | | |
| 効果 | 子どもと家庭を取り巻く環境が変化する中で、各家庭のニーズに対応する多様な子 果 育て支援サービスを提供することで、保護者の育児や家事の負担の軽減を図るととも に、孤立化や産後うつを未然に防止する。 | | | | |
| その他 | 前年度の住民税が非課税の世界 用料助成制度」については児童・ 助成し、「おうち家事・育児サポ | -人当たり47 | 万円を上限に入会 | 金や年会費等を追加で | |
| 担当課 | 子ども家庭部子育て支持 | 受課 | 電話 | 5803-1256 | |

| 3 | 事業名 | 育成室待機児 | | | | |
|-----|------------|---|---|--|---------------------|--|
| 文符布 | | | 海山沟网 | fur. | 重点施策 3 | |
|] | S算額 | 24,265千円 | 添付資料 | 無 | レベルアップ | |
| 相 | 狂 要 | 近年、文京区の年少人口は増加しており、それに伴い学童クラブである育成室の利用ニーズも高まっている。また、必要定員数の地域偏在も生じていることから、これらを解消するための育成室の新設が急務になっている。 この課題に対し適切に対応するため、これまでの学校施設や公有地等を活用した整備手法に加え、民間活力を活かした手法により育成室の新設を行う。 | | | | |
| ty. | 予 容 | 1 小学校の改築に合わせた育 ・誠之小学校改築工事に伴う ・明化小学校改築工事に伴う ・柳町小学校改築工事に伴う 2 公有地を活用した育成室整 都営バス大塚支所跡地(中 (令和5年度)。なお、令和 3 民有地を活用した育成室整 特に待機児童が多く生じて た既存民間テナント物件の対 ル方式により広く事業者か | 育成室の新設 育成室の新設 育成室の新設 育成室の新設 修備【継続】 中央大学茗荷? 14年度は、開 修備【継続】 こいる地区をあ 活用策を盛り | (令和5年度) (令和8年度) (令和8年度) (令和8年度) (令和8年度) (公本では、 (公本では、 (公本では、 (公本では、 (公本では、) (本なな) (本な) (本な) (本な) (本な) (本な) (本な) (本 | を進める。 た上で、育成室に適し | |
| 特 | 針 | 育成室の整備に適した区所有の施設等が不足する場合であっても、民間テナント等の既存施設や事業者の物件開発力等の民間活力を取り入れた手法により、利用ニーズを踏まえた育成室の整備が図れる。 | | | | |
| 交 | 加 果 | これまでの公有施設等に育成室を整備する手法で行ってきた施設整備の課題である 区所有の土地等が不足する場合でも、民間活力を活かした手法による整備を併せて 行うことにより、必要定員数の地域偏在の課題をクリアしながら待機児童対策を行うことができる。 | | | | |
| 7 | その他 | | | | | |
| 担 | 旦当課 | 教育推進部児童青少年 | 課 | 電話 | 5803-1820 | |

| 4 | 事業名 | P F S (成果連動型民 活用した認知 | | | |
|----------------|--|--|--|--|---|
| 3 | P算額 | 24,827千円 | 添付資料 | 無 | 重点施策 4 |
| 柑 | 既要 | 官民一体となって社会的課題の 果連動型民間委託契約方式)を導 本区では、昨年9月、地区医院 者と協働し、約1万1千人の区所 る。 今後、この「認知症検診事業」 した委託費の支払いを設定し、受 及啓発及び早期支援の更なる強何 | 導入する。 師会(小石川 民を対象に「記 に、成果指 受託事業者独良 | 医師会、文京区医認知症検診事業」 票(事業目標)及 自の取組を取り入 | 師会)や区内民間事業 を実施したところであ びその改善状況と連動 |
| לן | 內 容 | 昨年度の重点施策として実施し 区民を対象とした5歳ごとの節題を対象に検診会場で医師からの可 成果指標(事業目標)等を設定し 果の高い事業実施に取り組む。 1 成果指標(事業目標) ・「認知機能テスト(自宅版) ・「生活習慣改善プログラムへ 2 受託事業者の取組 ・「認知機能テスト(自宅版) 内容)認知機能テスト(自宅版) 内容)認知機能テスト体験会 ・「生活習慣改善プログラムへ する。 (内容) 脳と体のエクササイス 別配付など | 目検診。自宅で アドバイスや会 ス、受託事業で の実施率向上の参加率向上 の参加率向上 、オンショウインの の参加を | でできる認知機能生活習慣の改善指替独自の取組を取ります。」 | デストに加え、希望者 導等が受けられる) に、 り入れながら、より成 イベントを開催する。 啓発など リスクアプローチを強化 |
| 特 | PFSは、通常の委託契約と比較し、以下の特徴がある。 1 成果指標は、政策目的を明確化し、客観的データを分析しながら合理的根拠に対している。 でき設定するため、EBPM(エビデンスに基づく政策立案)の推進が図られる。 2 受託事業者は、一定の裁量を持って成果指標の達成に取り組むため、民間事業を独自のノウハウの活用が推進される。 3 委託費の支払いは、成果指標の改善状況と連動するため、ワイズスペンディング(賢い予算支出)の推進が図られる。 | | | | の推進が図られる。 組むため、民間事業者 |
| 交 | 成果指標(事業目標)が契約書等に盛り込まれるため、「認知機能テスト(自宅版) の実施率向上」や「生活習慣改善プログラムへの参加率向上」の実現が期待できる。 さらに、成果指標(事業目標)と連動した支払いにより、インセンティブに基づく 受託事業者独自の取組が期待できる。 | | | | |
| - - | 1 本区は、内閣府主催の「PFS官民連携プラットフォーム ワーキンググルー に参加しており、先進事例の取組や今後の課題等について議論を行っている。 2 国内における PFS事業は 68 自治体において、医療・健康、介護及び就労 の分野を中心に 76 事例が実施されている。(令和 3 年 3 月時点) | | | | 論を行っている。 康、介護及び就労支援 |
| 担 | 旦当課 | 福祉部高齢福祉課 | _ | 電話 | 5803-1821 |

| 5 | 事業名 | ポジティブ・シ 応援プロジェクト | 新型コロナ対応施策 | | | |
|---|-----|---|---|---|--|--|
| 7 | 写額 | 8,385千円 | 添付資料 | 無 | 重点施策 5 | |
| 相 | 況 要 | 新型コロナウイルス感染症の影低下、さらには社会的な孤立化な そのため、「心・技・体」と称し 及び地域での新たなつながりを創 築く高齢者)を応援するプロジコ | などが懸念され した3事業の 別出し、ポジラ | れている。 アプローチから、 ティブ・シニア | 高齢者等の健康の維持 | |
| ţ | 9 容 | 次の3つの事業を「心・技・化 1 高齢者等見守りあんしん電調 希望者に対し、電話による見 もに、看護師が配置された24 2 高齢者のためのスマホ使いが 文京区シルバー人材センター タル活用支援員の育成及び電子 座等)を月3回程度開催する。 3 シニアのためのフィットネス 希望者に対し、フィットネス 間スポーツクラブ運営事業者と ットネス教室等を開催する。 | 話事業(心とは 語守り活動(週 時間体制の電 方教室(デジターやキャリア記 子書籍の利用ア ス教室(体力で ス利用券(無料 | いでつながる) 1~3回・1回 話相談窓口を設 タル 技 術でつなか 忍定ショップ運営 方法等が学べる教 リ・年12回分)を | 置する。 (る) (事業者と連携し、デジス室(少人数制の連続講 (5) (全配付するとともに、民 | |
| 特 | 告 徴 | 心・技・体と称した3事業を- 及び地域での新たなつながりを創 を文京区で築く高齢者)を応援す | 削出するとと t | ちに、ポジティフ | | |
| 交 | か 果 | 次の3事業を「心・技・体」と称して一体的に実施することにより、高齢者等の健康の維持及び地域での新たなつながりの創出を創出することができる。 1 高齢者等見守りあんしん電話事業(心)と心でつながる) ・定期的な電話での見守り及び24時間いつでも健康相談等が出来ることにより、生活不活発による健康二次被害を防ぐ。 ・社会的な孤立化を未然に防ぐとともに、人と人とのつながりを創出する。 2 高齢者のためのスマホ使い方教室(デジタル技)(ボでつながる) ・高齢者におけるデジタルデバイドの解消により、有益な情報をオンラインで享受できる。 ・アプリ等を活用したネットワークづくりにより、人と人とのつながりを創出する。 3 シニアのためのフィットネス教室(体)力づくりでつながる) ・シニア向け健康運動指導士の指導等により、効果的な体力づくりの習慣化が図られる。 ・身近な場所でフィットネス教室等を開催することで、人と人とのつながりを創出する。 | | | | |
| 担 | 旦当課 | 福祉部高齢福祉課 | | 電話 | 5803-1213 | |

| 6 | 事業名 | ヤングケアラー支援に向けた連携推進事業 | | | | |
|--|---|--|------|--------------|-----------|--|
| 予算額 | | 279千円 添付 | | 無 | 重点施策 6 | |
| J | 7并识 | 2 / 3 1] | 添付資料 | M | 新規 | |
| ヤングケアラー(本来大人が担うような家族の介護や世話をすることで、自然 ちや教育に影響を及ぼしている 18 歳未満の子ども)に気づき適切な支援につなめ、福祉・介護職員、地域の担い手、教員等に対し、ヤングケアラーに関する現 促進を図るとともに、支援の在り方を検討し各関係機関の連携体制を強化する。また、支援の必要な家庭へは、家事支援等の側面的サポートを強化し、子ども 心して健全に成長できる環境を整える。 学校では、教員とスクールソーシャルワーカー等が連携して、関係課等へつな 援する。 | | | | | | |
| λί | 9 容 | ○関係機関連絡会【新規】 国や先進自治体の動向等、ヤングケアラーに関する情報を共有するとともに、相談支援関係機関の連携及び支援体制の在り方を検討する。 ○ヤングケアラー支援体制に関する情報共有・人材育成・相談支援機関の情報共有【新規】 ヤングケアラーを把握した機関等が、適切に必要な相談支援機関につなげることができるよう、相談窓口や事業を示したリーフレットを作成し配布する。 ・人材育成【新規】 ヤングケアラーを発見・把握する可能性の高い、福祉・介護職員や地域福祉の担い手、直接児童・生徒に関わる教員等を対象に研修を実施する。 ○ヤングケアラー及び家庭支援・家庭支援へルパー派遣【拡充】支援が必要なヤングケアラーがいる家庭へ家庭支援へルパーを派遣し、家事支援等の側面的サポートを行うことにより、孤立化を防ぎ、負担の軽減を図る。・スクールソーシャルワーカー等の支援【継続】 ヤングケアラーを含め、不登校やいじめ、発達障害、貧困等家庭に課題や困難 | | | | |
| 特 | 針 徴 | を抱える児童・生徒に対し、関係機関と連携して支援につなげる。 ・ヤングケアラーの自覚や認知度の低さを踏まえ、本区では、まずヤングケアラーに関わる関係職員の認知度の向上を図り、早期の把握と適切な支援につなげていく。 ・必要な支援につなぐ体制整備及び関係機関の連携強化を行うことで、どの窓口においてヤングケアラーを把握しても、それぞれの職種や部署の専門性を活かしたうえで支援を行うことができる。 | | | | |
| 交 | 様々な福祉的課題を抱える児童・生徒を早期に把握することで、子どもを介護力と することのないケアプラン作成等、予防的アプローチができる。 また、適切な支援を通して、ヤングケアラーの孤立化を防ぐとともに、学習・社会 経験の機会の逸失を防ぎ、子どもの権利を守ることができる。 | | | | | |
| 7 | 一の他 | 国において令和 2 年度にヤングケアラーについて初の全国規模の実態調査が行われ、令和 3 年 5 月に、国や自治体が今後取り組むべき施策が示された。 | | | | |
| 担 | 3当課 | 福祉部・子ども家庭部・教育 (福祉政策課) | 育推進部 | 電話 | 5803-1201 | |

| 7 | 事業名 | 新型コロナウイルスワクチン接種 | | | 新型コロナ対応施策 | | |
|-----|-----|---|---|--|---|---|--|
| 7 | 写額 | 2, 404, 653 | 千円 | 添付資料 | 無 | 継続 | |
| 概 | ,要 | ルス感染症のまん延 コロナウイルスワク | を防止する。 チンの接種(| ことを目的とし 本制を整備し、 | して、国や東京都 追加接種(3 回 | 『制し、新型コロナウイ 『と連携しながら、新型 』目接種)及び初回接種 | |
| 内 容 | | 基づいて実施される ンの確保や財源 日本 は、新型コロ 接種券の送付等関係 令和3年12月団 場を設置する集種を設置が では、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対して | 。対象者数がは国がは国がには 事務がますができまり、 事務がというでは では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で | が多く、速やがでけた。 で行い接種に付けた。 で行い接種に付けた。 をといまではできる。 をはままではできる。 をはままでは、 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、 | 接種者数 (*2) 1回目 2回目 人数 (割合) 人数 (割合) 40,052 人 39,838 人 (91.8%) (91.3%) | | |
| | | *1 接種別家有は、 男女別人口(住民 *2 接種者数は、[| 基本台帳)」 | を参考値とし | て使用。 | 年齢(各歳)別及び ら取得した速報値 | |
| 特 | 告 徴 | 他の予防接種と異なり、対象者が多数であることから、希望する区民が確実に接種を受けることが出来る体制を整備することが重要となる。 多くの医療機関がある区の特徴を生かし、医師会や病院等との連携を図ることで、 集団接種と個別接種を併用して円滑な接種体制を構築する。 | | | | | |
| 交 | 力 果 | ワクチンの接種により新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症化の発生抑制 果 が期待されることから、区民の健康不安が軽減される。また、接種により、新規陽性 者の減少が見込まれ、区民が安定した社会生活を送ることが可能となる。 | | | | 接種により、新規陽性 | |
| 7 | その他 | | | | | | |
| 担 | 旦当課 | 保健衛生 | 部予防対策詞 | 果 | 電話 | 5803-1284 | |

| 8 事業名 | 中小企業の企業力向上のための 設備投資等支援 | | | 新型コロナ対応施策 | |
|-------|--|---------|-----------------|------------|--|
| 予算額 | 20 50040 | 添付資料 | 無 | 重点施策 7 | |
| 了异似 | 30,500千円 | 冰竹貝科 | //// | レベルアップ | |
| 概要 | アフターコロナを想定して計画 る支援を強化することにより、一 興を図るとともに、環境保全への につなげていく。 | 一層の企業力に | 句上を促進し、持 | 続可能な区内産業の振 | |
| 内容 | 1 持続可能性向上支援補助金(省工ネ設備、生産性向上設備)の拡充 区内中小企業による環境保全への貢献を促進するため、ISO14001(環境マネジメントシステム)を取得し、経済活動とバランスをとりながら環境保護に力を入れる区内中小企業を対象に、省工ネ設備、生産性向上設備を導入した際の持続可能性向上支援補助金の上限額を引き上げる。 【現行】補助率3分の2、上限50万円、40件 【拡充】補助率3分の2、上限100万円、4件(ISO14001取得企業に限る。) 2 各種認証取得費等補助の拡充 企業の業種、実態に合わせた多種多様な認証の取得を支援するため、品質マネジメント、環境マネジメント、情報セキュリティについて、関連する規格群ISO9000シリーズ、ISO14000シリーズ、ISO27000シリーズの全てを補助対象とし、さらにISO50001(エネルギーマネジメントシステム)を補助対象に加える。また、Pマークの更新についても新たに補助対象とする。・【対象拡充】ISO、FDA 承認、CEマークの取得 補助率3分の1、上限50万円、5件・ISOの更新、Pマークの取得 補助率3分の1、上限30万円、10件・【新規】Pマークの更新 補助率3分の1、上限20万円、5件 | | | | |
| 特徵 | ISO14001(環境マネジメントシステム)の取得により省エネ設備、生産性向上設備導入経費の補助上限額を引き上げる事例、ISO 取得をシリーズとして補助する事例は、いずれも都内で数少ない。 | | | | |
| 効 果 | 環境保護に力を入れる区内中小企業の省工ネ設備、生産性向上設備への投資を支援 するともに、ISO認証取得について幅広く支援することにより、区内企業の企業力の 向上を図るとともに、環境保全への貢献など SDGs の達成に向けた区内中小企業の取 組につなげていく。 | | | | |
| その他 | その他 持続可能性向上支援補助金は、例年予算上限数まで活用されており、コロナ禍の 和3年度においても上限数まで申請があった。 | | | | |
| 担当課 | 区民部経済課 | | 電話 | 5803-1173 | |

| 9 事業名 | 中小企業向け情報発信強化事業 | | | 新型コロナ対応施策 | |
|-------|--|--------|----------|------------|--|
| マ答茄 | 2 25170 | 活什次虯 | 400 | 重点施策 8 | |
| 予算額 | 3,251千円 | 添付資料 | 無 | 新規 | |
| 概要 | コロナ禍における企業支援を 企業情報データベースを導入して 企業支援員の相談業務のオンラー | て支援施策に | 系る情報発信を強 | 化するとともに、中小 | |
| 内 容 | 1 補助金検索システムの導入【新規】 新型コロナウイルス対策を含む様々な中小企業支援施策の中から事業者が自社の 状況にあった支援策を簡便に検索できるシステムを新たに導入し、区内中小企業の 支援を強化する。掲載情報は、補助制度の新設や変更に応じてリアルタイムに更新 し、常に最新の情報を提供する。 また、問合せのあった事業者に対して中小企業支援員が訪問相談を行い、伴走型 の支援につなげる。 2 企業情報データベース (DB) のクラウド化【拡充】 企業情報 DB は、平成 26 年度から中小企業支援員が訪問相談で取得した情報を Excel で蓄積していたが、新たにクラウド化された DB を導入することで、新規事 業所の追加など迅速なアップデートが可能となり、DM送付等の情報発信を強化す る。 3 中小企業支援員の相談業務のオンライン化【新規】 中小企業支援員の相談業務をオンラインで対応するため、専用タブレットを導入 し、相談企業との連絡体制を強化して伴走型支援を推進する。 | | | | |
| 特徵 | 内容の1~3を連携して進める 談業務の充実を図るものである。 | | 情報発信の強化 | ど中小企業支援員の相 | |
| 効果 | 新型コロナウイルス対策を含む区内中小企業への支援施策についての情報発信と中 小企業支援員の相談体制を強化することにより、事業継続とアフターコロナを見据え た企業力強化を図る。また、オンラインにより訪問先等から情報を活用することがで きることから、中小企業支援員のテレワークの推進につながる。 | | | | |
| その他 | その他 内容1について、渋谷区が、令和3年度から補助金・助成金自動診断システムを 働している。 | | | | |
| 担当課 | 区民部経済課 | | 電話 | 5803-1173 | |

| 10 | 事業名 | 「リスキリン 中小企業の人 | · i · · - · · · · · · · | | 新型コロナ対応施策 | |
|-----|-------------------|--|---|---|-----------|--|
| 3 | · · · 算額 | 1 000 0 4 1111 | 添付資料 | 無 | 重点施策 9 | |
| 1 | 7异似 | 1,000千円 | 冰竹貝科 | //// | 新規 | |
| | | | 題が生じている中 こよる人材の強化 _{将来像を見据え、企業} | 、区内中小企業に対し、 でを啓発するとともに、 が事業の成長・変革に必要に | | |
| , t | 內 容 | ※リスキリング(職業能力の再開発)…今後の事業戦略や将来像を見据え、企業が事業の成長・変革に必要になると考えられる職業能力を従業員に習得させること。 1 中小企業人材強化セミナー【既存】 区内企業向けに年間を通じて6回実施している「企業力向上セミナー」事業の中で、「アフターコロナや DX 化を見据えた自社人材の強化」をテーマとしたセミナーを1回実施し、リスキリングについての啓発を行うとともに、2 の補助事業の活用を案内する。 (内容) ○コロナ禍からアフターコロナまでを見据え、中小企業に求められる中長期的な「変革」とその必要性についての解説 ○業界や業種ごとに、各企業における今後の「理想像(あるべき姿)」から、現在必要な対応や準備を逆算するバックキャスティング手法の確認 ○企業の持続的な成長や DX を活用した事業活動の再構築に向けた自社人材の強化及び人的基盤の整備についての意識付け ○リスキリングによる従業員の能力開発(専門知識やスキルの習得)等、具体的な手法・事例の提示 2 専門技術習得に係る資格取得費等補助【新規】 区内中小企業が自社の従業員に「リスキリング」の機会を提供し、企業の事業拡大や DX の実現に資する資格を取得させた場合に、資格取得に係る教育課程の授業料、研修の受講料、資格試験の受験料等の一部を補助する。 ○補助率:2分の1、上限額:1社当たり10万円、件数:10件 ○資格例:医療技術系、建築・土木・電気技術系、IT情報技術系等 ※ 2 の補助制度については、各種の広報媒体による周知の他、1 のセミナーや東京商工会議所文京支部と連携して実施するセミナー等において、参加企業に対して | | | | |
| 特 | 持 徴 | 区内中小企業の従業員の育成に 助事業を組み合わせており、人材 成長や産業競争力の強化を後押し | オの強化に係る | | | |
| 交 | 加 果 | 人材の強化に係る啓発及び専門技術の習得による従業員の能力開発を支援することにより、区内中小企業の事業拡大及び DX の推進に向けた人的基盤の整備や企業力の向上、持続可能な企業経営につながる。 | | | | |
| ₹ | その他 | 予算額 1,000 千円は内容 2 の 「企業力向上セミナー」事業にお | | | | |
| 担 | 3当課 | 区民部経済課 | | 電話 | 5803-1173 | |

| 11 事業名 | 文京ソコヂカラ商店街総合支援事業新型コロス | | | | |
|--------|--|--|--|--|--|
| 予算額 | 10,494千円 | 添付資料 | 無 | 重点施策 10 | |
| 7. 并取 | 10, 494111 | 冰门 真行 | M | レベルアップ | |
| 概要 | 「文京ソコヂカラ」サイトから区内の様々な商店街関連情報を広く発信するとともに、商店街に専門プロデューサーを派遣し、商店街が実施するイベント、活性化策を伴走型で支援することにより、商店街を活性化し、地域経済の活力を取り戻す。 | | | | |
| 内 容 | 1 文京ソコヂカラ区内店舗情報発信支援事業 ・区内商店、商品等について情報発信 ・現在約440店登録、3年間で1000店の登録を目指す。 ・店舗紹介動画を年間72本作成し、PRを強化 ・イベント、お祭りなどの商店街活動について情報発信・アーカイブ化 ・地域資源、連携自治体について情報発信 ・Facebook、LINE、インスタグラムを活用した情報発信 2 文京ソコヂカラ商店街エリアプロデュース事業 ・専門プロデューサーを重点地区3地区及び区商連に各20回合計80回派遣 ・各団体の課題抽出から対応策の検討、実施にわたって伴走型でサポート ・主な支援内容は、イベントの企画・運営、商店街マップ等情報発信媒体の検討・作成 | | | | |
| 特徵 | 「文京ソコヂカラ」サイトは、め、令和2年4月に文京区と文明報の紹介や宅配・テイクアウトの平成28年度から実施しているにおいて専門プロデューサーを対すませんを図る。 | 京区商店街連合 の支援等を実施 るエリアプロラ 派遣し、地域特 | 合会の協働で立ち もしてきた。 デュース事業は、 寺性に応じた商店 | 5上げ、これまで店舗情 これまで区内9エリア 活街活動の強化に向けた | |
| 効 果 | 「文京ソコヂカラ」サイトによる情報発信と専門プロデューサーによる商店街活動 の支援を総合的に実施することにより、感染症の状況等の社会情勢や商店街の地域特 性に応じた実効的、効果的な支援を行い、商店街の活性化と地域経済の振興を図る。 | | | | |
| その他 | | | | | |
| 担当課 | 区民部経済課 | | 電話 | 5803-1173 | |

| 12 | 事業名 | 新型コロナウイルス | 感染症 | 径済対策 | 新型コロナ対応施策 | |
|--|-----|--|------------|------|-------------|--|
| 予 | 5算額 | 263,240千円 | 添付資料 | 無 | 継続 | |
| 中小企業向け融資あっせん制度の「新型コロナウイルス対策 概 要 ナウイルス対策事業多角化・業態転換資金」を継続するととも けた事業者に対して信用保証料の一部を補助することにより、 影響を受けている区内中小企業の資金繰りを支援する。 | | | に、同資金の融資を受 | | | |
| γ | n 容 | 1 新型コロナウイルス対策緊急資金 使途:運転 融資限度額:1,000万円以内 利率:契約利率1.7%、区利子補給1.7%(本人負担なし) 対象:①申込日を基準とした直前1か月間の売上高または営業利益が前年同期 又は令和元年同期に比べ減少していること ②区内で創業して1年未満の場合、申込日を基準とした直前1か月間の 売上高または営業利益と直前1か月間を含む直前3か月間の平均を比 べ減少していること。 2 新型コロナウイルス対策事業多角化・業態転換資金 使途:運転、設備 融資限度額:運転1,000万円以内、設備1,500万円以内 利率:契約利率1.7%、区利子補給1.7%(本人負担なし) 対象:新型コロナウイルス対策緊急資金と同内容 3 信用保証料補助 1、2の資金の融資を受けた事業者が東京信用保証協会に支払った信用保証料について、上限30万円の補助を行う(各資金1回に限る。)。 | | | | |
| 特 | 告 徴 | 新型コロナウイルス対策事業多 「新たな生活様式」を踏まえた業 | | | こより、区内中小企業の | |
| 交 | 加 果 | 区内中小企業の資金繰りを支援し、事業の継続とアフターコロナを見据えた事業展開につなげる。 | | | | |
| 7 | 一の他 | ・1、2 の資金の令和 2 年度の貸付実績は、1,021 件、76 億 8,475 万円 ・信用保証料補助の令和 2 年度の実績は、907 件、1 億 9,143 万 8,731 円 | | | | |
| 担 | 旦当課 | 区民部経済課 | | 電話 | 5803-1173 | |

| 13 | 事業名 | エシ | エシカル消費文京!動画コンテスト | | | | |
|---|---|--|------------------|-------------|-----|-----------|--|
| _ | 7 左右 克五 | | 4 2F2TM | 年 | 477 | 重点施策 11 | |
|] 7 | S 算額 | | 1,352千円 | 添付資料 | 無 | 新規 | |
| 根 | 人や社会、環境に配慮した消費行動である「エシカル消費」を普及するとと 概 要 持続可能な開発及び自然と調和できるライフスタイルを目指すため、「エシカルを普及させる取組の紹介や啓発を行うプロモーションビデオ(PV)を募集する | | | ため、「エシカル消費」 | | | |
| PV は、5 分程度とし、本コンテストに応募のあった PV は、募集要項との適合 認の上、出来栄えを審査し、区分に関わらず、①エシカルライフ賞②エシカルクン賞など 2 ~ 6 作品を表彰する。 【募集内容】 | | | | | | | |
| | | せ会 フェアトレード商品・寄付付商品の購入 環境 エコ商品・リサイクル商品環境に優しい商品の消費 地域 地産地消、被災地産品の消費 人間が動物に対して与える痛みやストレスといった苦痛を最小限に抑える動物福祉の実現 | | | | | |
| 特 | 手 徴 | 1 区内に数多くある大学・専門学校の学生を中心に、PV を制作することにより、楽しみながら「自分ごと」としてエシカル消費について関わる機会を提供する。 2 審査員には文京区消費者団体を起用することにより、消費者団体が持つ知見を活かすとともに、人気投票を行うなど一般区民の参加も促すことで広範に「エシカル消費」の理解促進を図る。 3 優秀作品は、YouTube や庁舎内の大型ビジョン等でダイジェスト版を放送するとともに、消費生活センターの実施する様々な事業等などでも使用することにより、消費生活啓発活動に大きく貢献する。 | | | | | |
| 交 | 九果 | 人・社会・環境及び地域等「エシカル消費」に関する幅広い社会的課題について、 考えるきっかけをつくり持続可能な社会の実現に貢献する。また PV 制作を契機に若 者を取り込むことが出来る。 | | | | | |
| 7 | 亡の他 | | | | | | |
| 担 | 旦当課 | | 区民部経済課 | | 電話 | 5803-1173 | |

| 14 | 事業名 | 関口・目白台エリ | | | | |
|----|------------|---|--|--|--|--|
| - | 5算額 | F 621TM | 活什姿蚁 | 無 | 重点施策 12 | |
| 1 | 7异码 | 5,631千円 | 添付資料 | | 新規 | |
| 根 | 斑 要 | 肥後細川庭園がリニューアル5 山荘等観光関連施設を多数有する を通して、本エリアの新たな魅力 | 3、関口・目6 | 白台エリア内での | 周遊イベントの実施等 | |
| Д | 了 容 | 1 関口・目白台エリア周遊イベント(宝探しイベント) エリア内の周遊性を高めるために、肥後細川庭園を始めとした観光施設等を巡る、エリアゆかりのストーリー性を取り入れた宝探しイベントを実施する。 ・実施期間:1か月程度(秋頃予定) ・チェックポイント:5か所程度 ・景品:宝探しの達成者に対して、抽選で景品をプレゼントする。景品は、エリア内施設の利用券等、再訪を促す効果のあるものを選定する。 2 エリアマップ作成エリア内のスポットを紹介するマップを作成し、観光施設等での配布を行う。 3 観光ガイドツアーエリア内の名所を観光ガイドと巡るツアーを実施する。 | | | | |
| 特 | 5 徴 | 1 周遊イベントの形式を 区ので、従来の「スタンプラリー」からの誘客を促進する。また、用により、新たな来訪者や観光 2 本区主催の事業に加え、エリ動や、同エリアゆかりの自治を一体感を醸成する。 | に、エンタン 固定ファンの 光需要の掘り起 リア内の各施記 | メ性やワクワク感 D多い「宝探し」 記こしが期待でき 设が独自で行う事 | を加え、幅広い年齢層 というコンテンツの利 る。 業との一体的な PR 活 | |
| 交 | 加 果 | 1 エリア内を限なく回れるようにチェックポイントを配置し、参加者の周遊性及び滞在時間のアップを図ることにより、地域経済の活性化や賑わいの創出が期待できる。 2 エリアマップの作成やガイドツアーの実施により、周辺観光関連施設の認知度の向上や誘客が期待できる。 3 本事業を契機に、関係自治体との連携を深めることで、今後の観光施策におけるより広域的な事業展開が期待できる。 | | | | |
| ₹ | その他 | | | | | |
| 担 | 旦当課 | アカデミー推進部アカデミー | -推進課 | 電話 | 5803-1174 | |

| 15 事業名 | 森鷗外没後 10 | | | | |
|--------|---|------------------------------|------------------------|---------------------------|--|
| 予算額 | 31,955千円 | 添付資料 | 無 | 継続 | |
| 概要 | 令和4年7月9日に没後100 ための各種記念イベントの実施 とにより、多くの区民に森鷗外 の魅力を区内外に発信する。 | 及び特別展やは | 通常展示をレベル | アップして実施するこ | |
| 内容 | の魅力を区内外に発信する。 【令和4年度の取り組み】 1 森鷗外記念館で様々な記念イベント等を実施する。 (1)展示関係 ①特別展示「読み継がれる鷗外(仮称)」 会期:4月~7月(予定) 「鷗外遺産(仮称)」 会期:10月~令和5年1月(予定) ②通常展示「鷗外の住まい(仮称)」 会期:8月~10月(予定) ※各展覧会では、関連講演会を開催。 (2)イベント 区内書店等と協力して、ブックフェアを開催 鷗外文学散歩を実施 学術講演会(仮称)を開催 (3)設備関係 映像展示のリニューアルを実施 2 記念事業のロゴマーク等は、都立工芸高校の生徒によるデザインを利用し、令和3年度から継続して没後100年のPRを行う。 (1)商店街灯フラッグを掲出 区内24の商店会の協力のもと、区内の商店街灯へ記念事業のフラッグを掲出 掲出期間:令和4年1月中旬~12月末(予定) (2) B − ぐるラッピングバス運行 「B − ぐる」の車体に記念事業のロゴマークが装飾されたラッピングバスを運行 運行日程:令和4年1月9日(日)~12月末(予定) | | | | |
| 特一徴 | 森鷗外終焉の地であり、鷗外のではの事業である。鷗外ゆかりの | | | | |
| 効果 | 1 森鷗外に対する区民等の関 2 「文の京」の魅力を区内外(3 森鷗外ゆかりの国及び自治(| こ広く発信でき | _ | :a. | |
| その他 | 記念事業のロゴマーク等のき という思いから、高校生の視り 芸高校デザイン科の生徒に候る 外没後 100 年記念事業実行委 ポスター 3 点のデザインを決り | 点を取り入れる 補作品の制作を 員会の選考を | ることとし、区内 を依頼した。22 丿 | に校舎を構える都立工 への作品の中から、森鷗 | |
| 担当課 | アカデミー推進部アカデミ- | -推進課 | 電話 | 5803-1120 | |

| 16 | 事業名 | 第 16 回文京区国際交流 〜まるごとつなご | ì | | | |
|----------------|-----|---|-------------------------------|-----------------------------|------------|--|
| Ť | ·算額 | 5,587千円 | 添付資料 | 無 | レベルアップ | |
| 根 | 弦 要 | 国際交流フェスタは年1回開催しており、令和4年度は第16回を迎える。 日本文化体験コーナー(茶道・華道・書道・風呂敷・おりがみ)、各国情報コーナー・ 交流コーナー・ステージコーナー(民族舞踊や伝統芸能等)を設け、区内で活動する 区民や団体及び外国人等による文化団体が参加し来場者は各コーナーを回遊して体 験・交流する事業である。 また、文京区は国内13自治体と協定等を締結し、様々な交流事業を行っていると ころであるが、令和4年度は国際交流フェスタの1コーナーとして各自治体自慢の品 などを販売する物産展を開催する。さらに、国内交流自治体の紹介コーナーも設置予 定。 | | | | |
| ^ل م | ? 容 | 令和 5 年 3 月 11 日 (土) 会場:文京シビックセンター 1 階 (アートサロン、ギャラリーシビック、観光インフォメーション) 2 階 (小ホール) 地下 1 階 (アカデミー文京、シビックホール多目的室、練習室 1・2) 地下 2 階 (区民ひろば、Bunkyo アンテナスポット) ※国内交流自治体の物産展は地下 2 階区民ひろば | | | | |
| 特 | 手 徴 | 国際交流、国内交流とそれぞれ 国際交流フェスタに国内交流の 国際交流フェスタの来場者(タ 交流へつながる取組であるととも 多文化共生の理解につながる事業 | 要素を取り入れ 外国人含む)が ちに、物産展3 | へた。 が国内交流自治体 末場者が国際交流 | の魅力を知り、実際の | |
| 交 | 九 果 | 国際交流・国内交流のそれぞれの良さに触れ、交流のきっかけにすることで、姉妹都市・友好都市、国内交流自治体の魅力を知ることができる。 コロナ禍において、ようやく動き始めた実際の交流の動きを、まずは国内から促進するもの。 日本人、外国人を問わず、国内交流、国際交流の双方に交流促進の効果が期待できる。 | | | | |
| ₹ | 一の他 | 物産展は、これまで文京博覧会(経済課)や、文京花の5大まつり等の会場において出店を行ってきた実績がある。 | | | | |
| 担 | 3当課 | アカデミー推進部アカデミ- | -推進課 | 電話 | 5803-1310 | |

| 17 | 事業名 | ピア・アクティし | | | | |
|----------------|----------|--|--------------|-----------------|-------------|--|
| | · 算額 | 2,757千円 | 添付資料 | 無 | 重点施策 13 | |
| 7 | 7异似 | 2, / 3 / 十円 | 冰 们貝科 | //// | 新規 | |
| 根 | 狂 要 | 新型コロナウイルス感染症の拡大により、予期せぬ妊娠、性暴力・性被害の相談件数の増加など、女性に深刻な影響が及んでいる。そのため、区内に多くの高校・大学を有する本区の特性を生かし、若い世代から同世代に対し「セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)」の大切さを伝える「ピア・アクティビスト」を育成する事業を行うことで、自ら行動し、自分の身を守ることができる女性を増やすことを目指す。 | | | | |
| _ل م | 3 容 | 区内在住、在勤、在学の 10~20 代の世代を主な対象として、「ピア・アクティビスト」の育成と、普及啓発を目的とする関連情報の発信を行う。 ・ 事業周知のための講座(大学等への事業説明等) ・ ピア・アクティビスト育成研修(区内大学等からの参加を予定) ・ リージョナル・アクティビスト講習(30 歳以上の区民から参加を予定。ピア・アクティビストを含む若者をサポートする者の養成) ・ ピア・アクティビストが企画したイベント実施(普及啓発のための YouTube 動画配信等) | | | | |
| 特 | 對 | セクシュアル・リプロダクティの大切さを伝えるワークショップ アクティビスト」育成事業を自済 組である。 | プやセミナーを | を実施している自 | 治体もあるが、「ピア・ | |
| 效 | 如果 | 区内の、主に女性を対象とした「セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」の普及啓発、区内で活動する人材の確保とネットワークを構築することにより、性暴力や性被害を未然に防ぐ環境を整備するとともに、万一、被害に遭い不安を抱える女性がいる際は、その支援が可能となる。 | | | | |
| 7 | 一の他 | | | | | |
| 担 | 当課 | 総務部総務課(ダイバーシティ | 推進担当) | 電話 | 5803-1187 | |

| 18 | 事業名 | 小石川図書館 竹早公園との | | | | | |
|----|-----|---|---------|----------|------------|--|--|
| 7 | 5算額 | 7,865千円 | 添付資料 | 無 | 重点施策 14 | | |
| J | ′异似 | 7, 803TD | 冰竹貝科 | ж. | レベルアップ | | |
| 根 | 狂 要 | 「文京区立図書館改修等に伴う機能向上検討委員会」の報告書において、老朽化する小石川図書館の改築について、求められる機能や隣接する竹早公園との一体的整備の方向性が示された。一体的整備による都市計画公園としての有益性をはじめ、周辺環境や利用者の動向、区の財政状況等を踏まえながら、一体的整備に関する基本計画を策定する。 | | | | | |
| Д |] 容 | 竹早公園に小石川図書館の敷地を組み込み、都市計画公園としての一体的整備を前提条件として検討し、公園内の施設配置等を含め、小石川図書館と竹早公園との一体的整備に関する基本計画を策定する。 また、小石川図書館については、施設の利用状況、蔵書数の推移等を捉えつつ、新たに実施するサービスの方向性やサービスを実現するための蔵書構成等を検討し、公園施設としての新たな位置づけも踏まえた施設の整備目標を定める。 なお、基本計画の策定は令和4年度から令和5年度までの2年間で検討を進める。 | | | | | |
| 特 | 5 徴 | 小石川図書館の敷地を竹早公園 コート・図書館の各施設の特徴を | | | | | |
| 交 | 加果 | 公園と図書館の一体的整備に。 られる。また、老朽化する小石川 子どもや高齢者、障害者等、だれ | 川図書館の改築 | 楽により、図書館 | 機能の向上が図られ、 | | |
| ₹ | この他 | 区立図書館では、「文京区立図書館改修等に伴う機能向上検討委員会」の報告書を踏まえ、電子書籍の貸出や読書履歴の保存機能(令和3年1月に導入)等、図書館サービスの向上に取り組んできた。今後も小石川図書館の改築に合わせて、更なるICT化の推進や閲覧環境の整備等について検討を進めていく。 | | | | | |
| 担 | 当課 | 教育推進部真砂中央図書 土木部みどり公園課 | | 電話 | 3815-6801 | | |

| 19 | 事業名 | 脱炭素社会を目指す「クールアース文京都市 ビジョン」実現への地域全体での取組による 推進 | | | | |
|-----|-----------------|---|---------------|----------|------------|--|
| | 2 存在 农石 | 1 0007 | 本 | ATT. | 重点施策 15 | |
|] 7 | ^S 算額 | 1,000千円 | 添付資料 | 無 | 新規 | |
| 根 | 迅 要 | 令和2年3月に改定した「文京区地球温暖化対策地域推進計画」に掲げた区が目指すべき将来の社会の姿である、脱炭素のまちを目標とした「クールアース文京都市ビジョン」を実現するために、脱炭素社会を目指すことに賛同する事業者とともに、気候変動対策に関する取組を一層推進する。 | | | | |
| Þ | 了 容 | 1 「文京区地球温暖化対策地域推進計画」に掲げた「クールアース文京都市ビジョン」や脱炭素社会を目指すことについて賛同する事業者等を募り、事業者が実施する取組や効果等を協議会で共有、発信等を行う。 2 区と契約する事業者へ、省エネルギー対策等につながるチェックリストを提供し、環境に配慮した取組を促す。あわせて、「中小規模事業所向け省エネルギー診断」等の活用を勧奨する。 | | | | |
| 特 | 5 徴 | 1 賛同を得た事業者の具体的な業者への啓発、取組を促進する2 チェックリストで省エネ対象経費削減効果についての認識をしていく。 | る。 6を確認する。 | ことで、事業者か | 効果的な省工ネ手法と | |
| 交 | か 果 | 将来的な脱炭素社会の実現に向け、事業者等が気候変動対策に関する区のビジョン や目標について認識を共有することで、区や他の事業者等とともに取り組んでいくー 体感や機運が醸成され、地球温暖化対策成果の積み上げ効果が期待できる。 | | | | |
| ₹ | 一の他 | | | | | |
| 担 | 旦当課 | 資源環境部環境政策誘 | T. | 電話 | 5803-1276 | |

| 20 | 事業名 | シビックセンターにおける 再生可能エネルギー電力の導入 | | | | | |
|----|------|--|--------|----|-----------|--|--|
| Ŧ | 5算額 | 96,186千円 | 添付資料 | 無 | 重点施策 16 | | |
| | 7+m(| 3 3, 1 3 3 113 | 731311 | , | 新規 | | |
| 根 | 死 要 | 令和2年3月に改定した「文京区地球温暖化対策地域推進計画において示すとおり、地球温暖化対策の取組については、区の二酸化炭素排出量の約半分を占める業務部門の削減が重要である。 区は、一事業者として、別に定める「文京区役所地球温暖化対策実行計画」に則り、二酸化炭素排出量の削減につながる実効性のある施策を率先して展開しなければならないため、その一環として、文京シビックセンターへ再生可能エネルギー100%の電力を導入する。 | | | | | |
| ζĄ | 了容 | 区のすべての事務事業で発生する二酸化炭素のおよそ30%を占める、文京シビックセンターの電力について、今後、地球温暖化対策への取組を更に進めるため、二酸化炭素を排出しない再生可能エネルギー100%の電力への切り替えを行う。 | | | | | |
| 特 | 5 徴 | LED 照明及び人感センサーの 入等に加えて、二酸化炭素排出 | | | | | |
| 交 | 加 果 | ・「文京区役所地球温暖化対策実行計画」に掲げる二酸化炭素排出量削減目標の実現に向けて、区自らが具体的な脱炭素への取組を推進することで、区民や事業者の環境負荷低減に対する意識の向上を図り、再生可能エネルギーの普及に繋げていく。 ・文京シビックセンターの年間電力使用量(約 860 万 kWh)に係る二酸化炭素排出量(約 4,000 トン)を実質ゼロとすることができる。 | | | | | |
| 7 | 一の他 | ・東京都庁第一本庁舎や、大田区本庁舎等で再生可能エネルギー100%電力への切り 替え実績あり。 ・切替時期:令和4年10月から(予定) | | | | | |
| 担 | 当課 | 資源環境部、施設管理 (環境政策課) | 部 | 電話 | 5803-1259 | | |

| 21 | 事業名 | 脱プラスチック製容器等購入費補助事業 | | | | |
|----|----------|--|---------|----------|------------|--|
| _ | 7 存在 安石 | 14 42275 | 海口次图 | fur. | 重点施策 17 | |
| J | ·算額 | 14,433千円 | 添付資料 | 無 | 新規 | |
| 根 | 狂 要 | ぶんきょう食べきり協力店、又は文京ソコヂカラ登録店舗の飲食店を対象に、テイクアウト及び持ち帰り等に使用している容器等をプラスチック製品から環境配慮型製品に切り替えた場合に、容器等購入経費の一部を補助することにより、プラスチックごみ削減を促進する。 | | | | |
| , | 9 容 | ぶんきょう食べきり協力店登録店舗(令和4年1月17日現在63店舗)、又は文京 ソコヂカラ登録店舗の飲食店(令和4年1月17日現在379店舗)を対象に、テイク アウトや持ち帰り等に使用しているプラスチック製容器等を紙、木、竹等を素材とし た環境配慮型容器等に切り替えた場合、又は新たにテイクアウト等の事業を開始する 際に環境配慮型容器等を導入した場合に容器等購入経費の一部を補助する(上限 120,000円/年・店舗)。 | | | | |
| 特 | 針 | 1 プラスチック製の容器の他、 も対象としている。2 補助対象をぶんきょう食べる ことから、本区のリサイクルが | きり協力店、こ | 又は文京ソコヂカ | ラ登録店舗としている | |
| 郊 | 如果 | 1 テイクアウト等により飲食店を起点に発生していたプラスチック製品の発生を抑制し、結果として家庭から排出されるプラスチックごみの削減が図られる。2 ぶんきょう食べきり協力店の登録店舗数増により、食べ残し対策への取組が進み、食品口ス削減が図られる。 | | | | |
| ₹ | 一の他 | 「文京区一般廃棄物処理基本計画(令和3年度~令和12年度)」で家庭から排出されるプラスチックごみ削減を重要施策と位置づけており、対前年度比2.5%削減を目標に掲げている。 | | | | |
| 担 | 3当課 | 資源環境部リサイクル清 | 掃課 | 電話 | 5803-1135 | |

5 環境の保全と快適で安全なまちづくり

| 22 | 事業名 | 家庭用生ごみ処理機等購入費補助事業 | | | |
|--|---|---|--|-------------|---------|
| 予算額 | | 6 3 3 千円 | 添付資料 | 無 | 重点施策 18 |
| | | | | | レベルアップ |
| 新型コロナウイルス感染症などの影響から、在宅時間が増えライフがあったことで、家庭から排出される可燃ごみの量は増加傾向にある。みの約80%を占めるといわれている"水分"を家庭用生ごみ処理機及で容器(以下「生ごみ処理機等」という。)により蒸発等させ減量化したらうことができれば重量としてのごみ量は減となることから、生ごみ費用の一部を補助することにより、生ごみの減量化及びリサイクルの資 | | | にある。中でも、生ご 理機及びコンポスト化 化した上で排出しても 生ごみ処理機等の購入 | | |
| _ل م | 内 容 生ごみ処理機等を購入した世帯に対し、本体及び付属品購入費用の2分の1、. 2万円を補助する。 | | | 費用の2分の1、上限 | |
| 特 | 1 令和元年度以降、本区の家庭から排出されるごみ量は増加傾向にあり、ごみ減 に向けた普及啓発及びフードドライブ事業等に加え、新たな対策として期待できる 2 ライフスタイルの変化により、在宅時間が増えているため、家庭で取り組める み減量対策として期待できる。 | | | 対策として期待できる。 | |
| 交 | 如果 | 1 家庭から排出される生ごみの水分を減らせるため、生ごみの減量化が図られる。 2 ごみ収集時のごみ汁飛散事故が防止できる。 果 3 臭い等が無くなり、ごみ集積所の衛生環境が良好に保てる。 4 ごみ減量に取り組みたい区民(世帯)が、実践することでごみ減量に対する意識を継続的に持つことができる。 | | | 00 |
| 7 | その他 「文京区一般廃棄物処理基本計画(令和3年度〜令和12年度)」で食品ロス削減を 要施策と位置づけ、対前年度比2%削減を目標に掲げている。 | | |)」で食品ロス削減を重 | |
| 担当課 資源環境部リサイクル清掃課 電話 | | 5803-1135 | | | |

| 23 | 事業名 | 「みんなの防災力」向上プロジェクト | | | | | |
|-----|-----|---|----------|-----|-----------|--|--|
| 予算額 | | 14 614 7 11 | 年 | 477 | 重点施策 19 | | |
| , | ′异似 | 14,614千円 | 添付資料 | 無 | 新規 | | |
| 根 | 況 要 | 自助・共助の意識を一層向上させるため、防災キャンプ等の開催による地域防災力の強化をはじめ、令和3年度に全戸配布した八ザードマップ等の理解促進を図る施策や各家庭における備蓄促進の取組等を展開する。 | | | | | |
| Д | 了 容 | 1 みんなで防災キャンプ(リアル避難所総合訓練) 親子等を対象に、災害時に避難所となる小・中学校で、備蓄物資(パーテーション等)を活用した宿泊や非常食の試食のほか、サバイバルスキルの習得や防災に関するゲーム等の遊びの要素も取り入れ、避難所生活を体験してもらう。町会等の運営側は、参加者を避難者と見立て、避難所運営を疑似体験する。 2 防災クイズラリーキット バザードマップや防災ガイドの内容を難易度別のクイズにして、スタンプラリー形式で楽しみながら理解を深めることができる、「防災クイズラリーキット」を作成し、防災訓練や地域の防災イベント等で活用する。 3 オンライン防災イベント「防災王 2022 -八ザードマップ・防災ガイド活用編-」在宅でも防災意識を高めることができる、ハザードマップ等を活用したオンライン防災イベントを実施する。 4 備蓄品購入あっせん事業 非常食や災害用トイレ等、在宅避難に不可欠な備蓄品のあっせん販売を行うことで、各家庭での備蓄を促進する。 5 避難所生活の質の向上に向けた備蓄配備 歯ブラシや歯磨き粉、水のいらないシャンプー、ベビーバス等、避難所において日 | | | | | |
| 特 | 5 徴 | ・地域住民に避難所への宿泊をキャンプ感覚で体験していただく。この参加者を避難者と見立てて、町会等が避難所運営を疑似体験するイベントは、区で初めての取組である【内容1】。 ・区内全戸に配布した八ザードマップや防災ガイドから、難易度別のクイズを100問程度作成する。選択するクイズやその使い方によって、防災訓練や小・中学校の防災教育の場で老若男女を問わずに楽しむことができるキットであり、都内でも珍しい取組である【内容2】。 | | | | | |
| 交 | か 果 | ・避難所生活の疑似体験や防災クイズラリーキットの活用により、区民の「自助・共助」の意識が高まるとともに、防災に関する知識を楽しく身に付けることができる【内容1】。 ・令和3年度に区内全戸に配布したハザードマップや防災ガイドについて、リアルとオンラインのハイブリッド型による事業展開により、更なる理解を深め、有効活用を図る【内容2,3】。 ・在宅避難が促進され、避難所の密を和らげることができる【内容4】。 ・避難所での衛生面が改善されることで、新型コロナウイルス感染症対策につながる【内容5】。 | | | | | |
| ₹ | その他 | | | | | | |
| 担 | 旦当課 | 総務部防災課 | | 電話 | 5803-1746 | | |

6 その他(施設関係の大規模な取組、その他重要性の高い施策)

| 24 事業 | 未来に繋げ!Z世代×サステナ文京プロジェクト | | | | | |
|-------|---|---|----------|-----------|--|--|
| 予算額 | 841千円 | 添付資料 | # | 重点施策 20 | | |
| | | | | 新規 | | |
| 概要 | む SDGs 啓発活動を促進するたまた、親子教室や子ども向け | Z世代(概ね 1995 年頃から 2010 年前後に生まれた世代)が中心となって取り組む SDGs 啓発活動を促進するため、同世代の交流や発表の機会を創出する。また、親子教室や子ども向け講座において、SDGs の考え方を結び付けることで、 Z 世代やその親世代へ向けた SDGs の普及啓発を行う。 | | | | |
| 内容 | 1 Z世代の発信支援【新規】 (1)中高生の SDGs カタリ場 in b-lab SDGs に関心のある中高生が、b-lab で語り合う座談会を開催する。 (2) SDGs ミ二発表会 防災イベントの中で、学生による防災×SDGs 発表会を開催する。 (3) エシカル消費文京!動画コンテスト (※重点施策 11) 「エシカル消費」を普及させる取組の紹介や啓発を行う5分程度の PV (プロモーションビデオ)を募集し、コンテストを実施する。 2 Z世代に向けた普及啓発【既存】 SDGs についての考え方と結び付けた、親子向け・子ども向けの各種講座を開催し、Z世代やその親世代へ、SDGs の理解促進を図る。 (1)文京 eco カレッジ「親子環境教室」 (2)文京 eco カレッジ「エコ・クッキング教室」 (3)子ども科学カレッジ (4)消費生活研修会 (5)消費生活出前講座 (子ども向け出前講座) | | | | | |
| 特徵 | | 学びの機会(インプットの場)を提供するだけでなく、Z 世代が自ら発信する機会 (アウトプットの場)を提供することで、Z 世代の自発性を高め、継続的な活動に繋 げる。 | | | | |
| 効果 | 1 Z世代同士の活動を支援することで、参加した個人やZ世代の団体の意識を刺激し、新たなSDGs に資する活動の発展が期待できる。 2 SNSを活用して自らの意見や体験を発信していくZ世代の高い情報伝達力により、同世代への浸透効果が期待できる。 3 将来を担うZ世代や、その親世代をはじめとした区民のSDGs の理解が深まり、SDGs の考え方を取り入れた行動変容に繋がる。 | | | | | |
| その他 | | | | | | |
| 担当課 | 企画政策部、総務部、D 資源環境部、教育推 (企画課) | | 電話 | 5803-1126 | | |

6 その他 (施設関係の大規模な取組、その他重要性の高い施策)

| 25 | 事業名 | 地域活動・文化活動復興支援事業 |
|----|-----|--|
| | 概要 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域活動や文化活動、スポーツイベント等 の再開・活性化を後押しするため、様々な事業を実施する |

| | 事 業 名 | 復興支援に係 る予算額 (千円) | 事業概要 |
|---|---|------------------------|---|
| 1 | 町会・自治会事業補助(事業再開支援・新規 事業実施推進補助) 【区民部区民課】5803-1170 | 15,400 | 町会・自治会が、新型コロナウイルス感染 症の影響により中止していた事業(各種イ ベント・コミュニティ推進関連活動等)、 又は新規事業を実施する場合に、1 町会に つき 10 万円を上限として補助を行う。 |
| 2 | 文京シビックホール名誉館長就任イベント 区民ご招待事業 【アカデミー推進部アカデミー推進課】 5803-1307 | 13,000 | 文京シビックホールのリニューアルにあ わせ、芸術鑑賞の回帰とさらなる区内の文 化芸術振興を図るため、区にゆかりの深い 中村勘九郎氏、中村七之助氏の名誉館長就 任と就任お披露目会に区民等を招待する。 |
| 3 | ミューズネット来場者促進事業 【アカデミー推進部アカデミー推進課】 5803-1120 | 5,185 | 区内文化芸術施設への来館者回帰と文化 芸術鑑賞の PR を目的として、対象施設の 入館料について 1,000 円を上限として補 助を行う。 |
| 4 | スポーツ RE:スタート支援事業 【アカデミー推進部スポーツ振興課】 5803-1308 | 4,500 | 文京区体育協会加盟団体等が、新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた事業、又は再興のために新規事業を実施する場合に、1団体につき2分の1以内で10万円を上限として補助を行う。 |
| 5 | 文の京こどもまつり(追加経費) 【教育推進部児童青少年課】5803-1186 | 890 | 「文の京こどもまつり」において、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できていなかった教育の森公園・スポーツセンターでのこども遊びを中心としたブース形式を再開するとともに、新たな形式でのイベントを行う。 |
| 6 | 青少年健全育成会事業補助の拡充 【教育推進部児童青少年課】5803-1186 | 1,800 | 各地区委員会が、新型コロナウイルス感染 症の影響により中止していたイベント、又 は新たなイベントを実施するにあたり、従 来の補助では不足する場合に追加の補助 を行う。 |

6 その他(施設関係の大規模な取組、その他重要性の高い施策)

| 26 | 事業名 | 施設整備 | 重点施策21~23 重点施策29~31 |
|----|----------------------------------|------|------------------------|
| | 概要利用者の利便性向上を図るために、区有施設のリニューアル、整備 | | を行う。 |

| 概 要 利用者の利便性向上を図るために、区有施設のリニューアル、整備を行う。 | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | 主要プロジェクト等 | 予算額 (千円) | 令和4年度 令和5年度 令和6年度 | |
| 1 | 小学校等の改築及び教室増設対策 1 誠之小学校 新校舎(低学年棟)の新築工事を進める。 2 明化小学校等 新築校舎東側の建設(I 期工事)を進める。 3 柳町小学校等 I 期新築工事(こども園・体育館・プール)を完了し、II 期解体工事(園舎・体育館・プール)に着手する。 4 小学校の教室増設対策 年少人口の動向を踏まえつつ、法改正による学級編制基準の見直しに対応するため、教室増設対策を実施する。 【教育推進部学務課】5803-1296 | 737,248 1,029,935 2,546,298 739,621 | 新校舍建設、校庭整備 新校舍及び新園舍建設、校舍西側及び園舍解体、 新校舍建設 新校舍及び新園舍建設、園舎等解体、新校舎建設 小日向台町小学校増築設計・工事 指ヶ谷小学校増築設計 湯島小学校増築設計 本郷小学校増築設計 本郷小学校増築設計 | |
| 2 | 旧区立特別養護老人ホームの大規模改修 入所者の居る施設の運営を継続しながら施設の大規模改修工事を行い、経年劣化により低下した施設設備等の機能を回復させる。 【福祉部介護保険課】5803-1208 | 541,652 | 【文京くすのきの郷】改修工事 | |
| 3 | 公園再整備事業 公園再整備基本計画に基づき、神明都電車庫 跡公園、久堅公園、文京宮下公園、白山四丁目 第二児童遊園、水道一丁目児童遊園、5園の再 整備工事と、窪町東公園、向丘一丁目児童遊園、 2園の基本設計・実施設計を行う。 【土木部みどり公園課】5803-1255 | 720,330 | 【神明都電車庫が公園】 整備工事 【久堅公園】整備工事 【文京宮下公園】整備工事 【白山四丁目第二児童遊園】 整備工事 【水道一丁目児童遊園】 整備工事 【深町東公園・向丘一丁目児童遊園】 基本設計・実施設計 公園・児童遊園を備工事 | |